

Monthly
Company
Magazine

ONDO

月刊 おんど

May

No.500 2019

5月

ウチヤ・サーモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.

月刊おんど編集部（総務部）

〒341-0037

埼玉県三郷市高州2-176-1

TEL : 048-955-4181

FAX : 048-956-1310

E-mail : info@uchiya.co.jp

==== おんど創刊500号・記念号 ====

継続は力なり

Continuation is power

社長 打矢正雄

Golden Section
黄金分割（黄金比）とは
 $(\sqrt{5}-1) : (2)$ 又は
 $(0.618) : (1)$ 又は
 $(1.000) : (1.618)$ です

社内誌「おんど」の創刊は、昭和52年(1977年)3月1日でした。この発刊は昭和、平成そして令和と三世代に亘り引き継がれてゆきます。創刊当時はウチヤ労働組合が発足し私もウチヤ労組設立時の第一期執行部の執行委員と第七期の執行委員長及び査問委員長を担当した事がありました。この社内誌の発刊は会社にとってもウチヤ労働組合にとっても非常に有効な情報伝達手段として機能致しました。現在も編集部はウチヤ総務部内に在り、山崎常務の努力により発行が継続しております。これは今後予定されるウチヤ・70周年誌編纂資料として大いに活用されるであります。

約50年前に当時の創業者社長打矢友祥氏が発案し、私が開発製造を担当した縦8mm×横5mmの(2) : ($\sqrt{5}-1$)の比率の寸法、所謂黄金比のバイメタルを世に出しました。このバイメタルを内蔵した最初のサーモスタット製品がJP8X5A型でした。この製品から金属ケースを外したものがJP8X5B型で当時月産50万個に達し、その後型名が長いのでJP8X5をウチヤの頭文字“U”に変え、UBシリーズ、UCシリーズ、UDシリーズ等新型のサーモスタットが次々に開発されてゆきました。現在もこの8×5mm寸法のバイメタルがウチヤ・サーモスタットの心臓部品として(継続)使用活用され続けています。UCHIYAはこの黄金比のバイメタルによって、黄金の風を吹かし続けます。=黄金のUCHIWAであります。



失敗は成功の糧になる

Failure teaches success

社長 打矢正雄

糧とは本来、旅などに携えた食糧、糶(ほしい)の事で活動の本源となるものである。

ウチヤは、そして我々は仕事上で色々な失敗を繰り返してきたと反省している処である。

但し社員の人生をひっくり返すような大きな失敗は避けなければならない。その為にも人間として免がれぬような小さな失敗は経験した方が良く考えている。

ウチヤの行動規範には、以下のような項目と内容が盛り込まれている。

- ① 先ず健康な身体と、健全な精神を保つ
- ② 失敗を恐れず、実践して次の発展成巧につなげる
- ③ 各国の法律や安全規格を遵守する
- ④ 品質、信頼性及安全性の高い製品を提供する
- ⑤ 市場は世界に求めているのでその行動は世界の要求に対応する

これ等の方針の実行を末永く継続させる為に、これからも入社して来る若い後輩達への教育資料の一部として活用できるように「失敗から学ぶ」というウチヤの失敗事例の特集は、最少にする努力はしながらも続けるべきと考えている。

私は、このウチヤで半世紀以上に亘り勤め、又、25年以上に亘り社長を担当してきたが、今迄の私の数多くある失敗の中で最大のものは、元会長と元社長の兄弟の争いを止める事が出来ず、社員の皆さんとお取引先様に多大なる心配と迷惑をお掛けした事であると思っている。今、一時的に会長兼社長を担当しているが、今月の28日の株主総会の日を以って社長を退き、その後は、優秀な次世代の若い人達に托したいと思っている。文章に出来ないウチヤの最大の失敗事例を肝に銘じながら、それを糧としてウチヤの成巧を願うものであります。

平成 31 年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰

I've got the Award of 2019 by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology in Japan for my technical improvement idea at inspection process of thermostat production.

令和元年 5月7日

生技部 元木貴志

(by Takashi Motoki)

去る4月25日(木)に埼玉県庁にて、科学技術分野の文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞の伝達式がありましたので出席してきました。今年度は埼玉県から11名が受賞し、私のサーモスタット組立工程における検査方法の改善も幸運にも評価して頂き、受賞することができました。

当日は、改善内容の概要説明の時間もあり、やや緊張しましたがウチヤサーモスタットが社会に安全と安心を供給している会社だということは伝わったのではないのでしょうか。

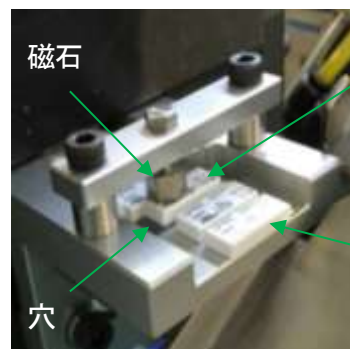
1つのテーマをチームで解決した内容の提案や一般的には理解できない難しい提案等の方々ばかりで私の提案がシンプル過ぎて気遅れしてしまう場面もありましたが、シンプル且つ効果的な改善を評価して頂いたことは自分の自信になりました。

私はこの案件で3回も多くの方に評価して頂くことができました。

- ① 社内改善提案優良改善提案賞、②埼玉県発明協会主催「職場における創意工夫表彰」
- ③ 文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞の3回になります。

些細な改善が徐々に多くの方に評価して頂いたことは非常に幸運で私自身も仕事の励みになると共に今後も小さな改善を積み重ね、大きな改善へ繋げていければと思っています。

社内だけでなく外部からの評価は非常にうれしいことなので皆さんもどんどん応募して受賞を狙ってみませんか？



良品は磁石に
引き付けられ
穴の上を通過

検査後の製品
良品

